

はしがき

本書 *Message Delivered <Intermediate>* は、paragraph writing から presentation へとつなげることによって学習者の発信力を強化するレベル別英語教材のひとつとして作成されました。学習者の習熟度に応じて編纂された本シリーズの共通した主な意図と特徴は次の通りです。

1. Paragraph Writing の基礎、つまりその書式 (format) 、構造 (structure)、使うべき表現 (expressions) をきちんと身に着ける。
2. それらを的確に使いながら、英語の論理構成 (logic) と展開法 (organization) にのっとりの確に自分の考えを伝えることができる。
3. しっかりとした writing の基本を身に着けまとめられた自分の考え、意見を同じ論理構成を持った presentation の形として口頭で発表できる。
4. presentation の要点を、presenter として presentation を行うことによって学ぶだけでなく、より重要な audience の視点からの反省によって身に着ける
5. これらに加えて、特に発信にとって重要な文法項目について整理を行う。

これらは英語の skill の面での学習の要点にもなるわけですが、それが本シリーズの最終的な目標ではありません。最終的な目標は、

- a. 論理的な議論の展開（場合によっては日本語のそれとは違った）方法の基礎を知ること
- b. その論理の展開法を用いて物事を考え、自分の考えを、説得力を持って効率的に、そして正確に audience に伝えられ、同時にそうできるという自信を得ること
- c. 根拠を持った発言により、それを聞く人々 (audience) から信頼を得、グローバル人材の備えるべき発信面での能力向上を図ること

というものです。こうした目標を、本シリーズは学習者の習熟度に合わせたレベル別の構成によって、無理なく達成できるように企画されました。

その中で、本書 *Message Delivered <Intermediate>* は、基礎を踏まえ、より英語として自然に、また presentation では裏付けとなる資料等にも配慮しながら、より内容的にも説得力のある paragraph を書き presentation が行えるようタスクの求めるものに工夫こらしています。これによって、paragraph から short essay へ、より信頼性のある presentation への発展は比較的容易なものであるはずですが、そうした発展は、学習者の皆さんが、実際に何度も書き、発表することで体験しながら行ってください。それが著者一同の望みです。

なお、刊行にあたっては、株式会社南雲堂の加藤敦さんに企画段階から多くの助言をいただきました。加藤さんの忍耐力なくしては、本シリーズの完成はなかったでしょう。また、中原緑さんには、内容の点検も含め最終的な編集場面でご面倒をお掛けしました。この場を借りて御礼申し上げます。

Message Delivered <Intermediate>

Copyright© 2020

by Leonid Yoffe, Atsuko Nishimura, Fumiko Okudaira, Mai Satake, Akira Morita

No part of this book may be reproduced in any form without written permission from the authors and Nan'un-do Co., Ltd.

著者一同

2019 年盛夏

本書の使い方

本書 *Message Delivered <Intermediate>* では、到達目標として以下を掲げています。

1. Paragraph Writing の基礎を学び、100 ～ 120 語の paragraph を書けるようにすること。
2. Paragraph を効果的な presentation として口頭発表ができること。
3. 読み手 (reader) や聞き手 (audience) を意識した paragraph を書き、presentation ができること。

本書の構成は次の通りです。

Part I (Unit 1-4) Paragraph の書式 (format)、構造 (structure) を学びます。

part II (Unit 5-10) Paragraph の論理構成 (logic)、展開法 (organization) を学びます。

part III (Unit 11-14) Presentation の要点と効果的な発表の仕方について学びます。

それぞれの Part には様々なタスクがありますが、それぞれの意図を参考に各自が予習・復習などの学習計画を組み立ててください。

Warm Up

アンケートやブレインストーミング形式の問題に答えて、各 Unit で扱うトピックについての知識や考えを整理します。“What are benefits of the Internet?” (Unit 5 より) などの質問について、他の学習者と意見交換することにより、更にトピックに対する考えを深めます。様々な考えや情報を書き出すことにより、Unit の後半で Outline や Writing a Paragraph を書く際の材料となります。

Paragraph Analysis

各 Unit で扱う構造や論理構成、展開法について学びます。まず、Topic Sentence や Supporting Sentence などの用語の定義と実例を確認していきます。さらに Unit の重要項目の観点から Exercises A・B の model paragraph を分析して知識の定着を図ります。ここで用いられる表現や語句を使えるようにしていきましょう。また、論理構成や展開の仕方も model paragraph の中でどうなっているかを理解したうえで Outline や Writing a Paragraph の課題につなげていきますので、しっかりと学習内容を身につけて書けるようにしてほしいところです。

Grammar for Writing

英文を書くときに注意しておきたい文法項目をまとめました。時制の使い分けや助動詞の意味、接続詞 (特に従属接続詞と副詞節など)、形容詞と副詞などの基本的な項目を再確認し、実際に英文を書くときに参考にしてもらいたい内容です。選択式、書き換え、整序作文などの形で理解度を測っていますが、まず参考書や辞書で該当する文法用語、例文は調べておくことが望ましいです。

Vocabulary for the Topic

各 Unit のトピックに関する語 (句) の正しい意味を選択肢から選びます。次のセクションで自分自身のパラグラフの概要を作成する際、このセクションで学んだ語彙が役に立つので、語義を確認すると共に、英語でも言える (書ける) ようにしましょう。モデル・パラグラフで学んだ語彙の関連語 (例: benefit → beneficial) が含まれる場合もあるので、モデル・パラグラフの語彙と併せて覚えると、より効果的です。

Outline

これまで学んできた paragraph の構造や展開法を実際に書くための準備段階です。図表などに自分の考えていることを書いていく中で書く内容を整理していきます。語句レベルでのまとめから丁寧に学んできた文法項目などを使いながら一文、一文形にしていくプロセスを大事にしてください。

Writing a Paragraph

Outline でまとめた内容を paragraph の形に直していく課題です。英文の構造と内容の理解をもとに、特に主語、動詞、目的語、補語の形式と機能、修飾関係に注意を払って書く訓練をするとよいでしょう。

Your Own Presentation

Part III では Unit 10 で書いた paragraph を presentation 用の原稿に書き換えていきます。presentation で用いる表現に気をつけ自分で実際に声を出しながら、また presentation 用のスライドを使いながら話す練習につなげていきます。また、相手に聞いてもらうように話すことと、人の発表を注意深く聞く練習も含まれていますので、学習者が相互に評価しながらすすめるとよいでしょう。

(注) 本書ではキーワードとなる用語については英語表記にしています。

Contents

はしがき

本書の使い方

● Part I

Unit 1	Paragraphの構造	9
Unit 2	Topic Sentenceとは	15
Unit 3	Supporting Sentence とは	21
Unit 4	Concluding Sentenceとは	27

● Part II

Unit 5	人や物について説明してみよう (Listing/Examples)	33
Unit 6	まちの歴史や未来について考えてみよう (Time Order)	39
Unit 7	食べ物を分類してみよう (Classification)	45
Unit 8	二つの国の類似点と相違点について考えてみよう (Comparison & Contrast)	51
Unit 9	社会の変化について書いてみよう (Cause & Effect)	57
Unit 10	社会課題の解決策を考えてみよう (Problem-Solution)	63

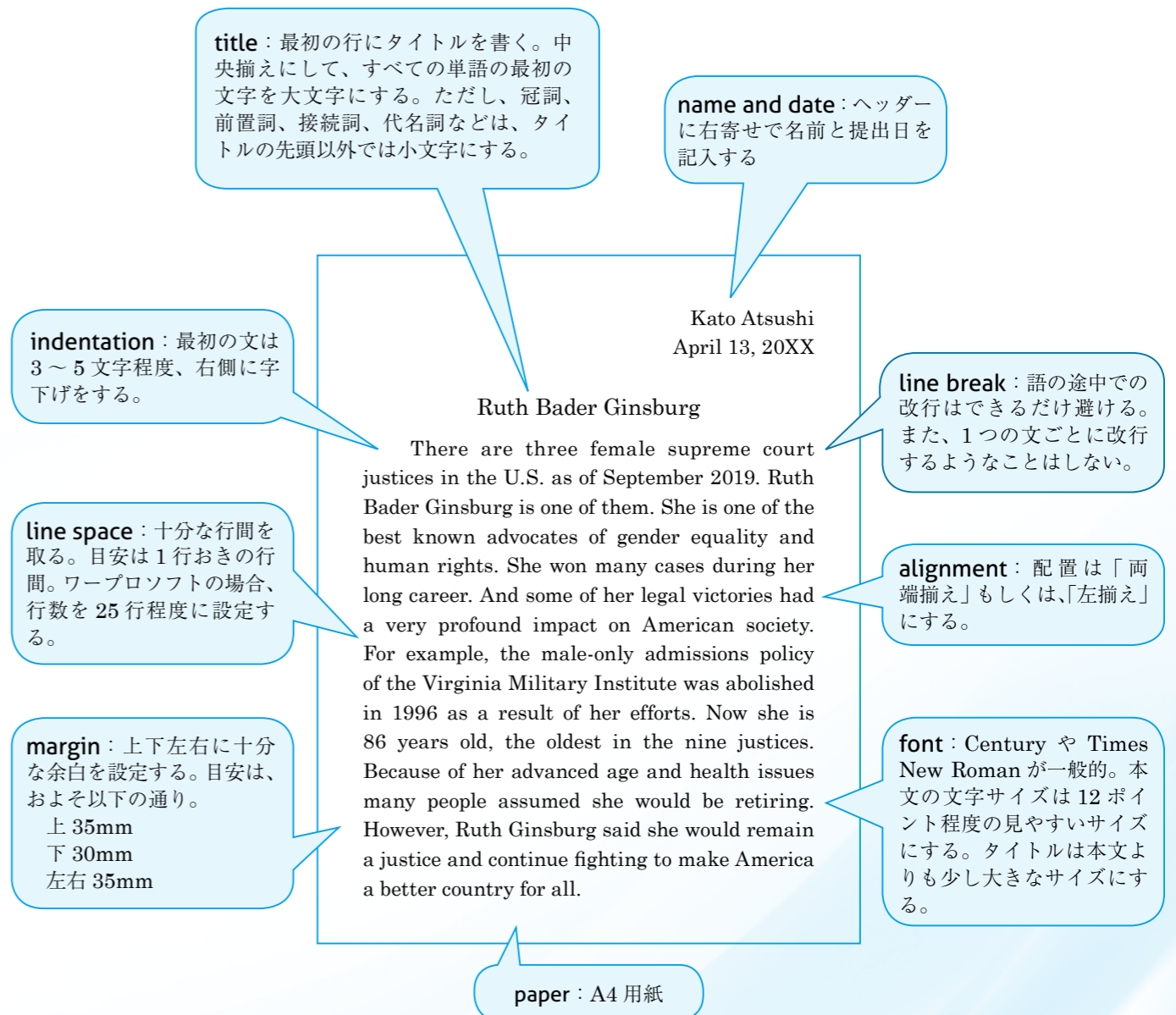
● Part III

Unit 11	Paragraphから Presentationへ 1 (Introduction)	69
Unit 12	Paragraphから Presentationへ 2 (Body)	75
Unit 13	Paragraphから Presentationへ 3 (Conclusion)	81
Unit 14	Evaluation	87

Appendix		91
----------	--	----

Formatting

学術的な文章を雑誌などに投稿する場合には、それぞれの投稿先によって決められた書式に従って文章を作成しなければなりません。本書では、以下の書式に沿って Paragraph の作成を行います。なお、以下の書式は、ワープロソフトで文章を作成することを前提にしていますが、手書きの場合もこれに準じて作成するようにしましょう。



Exercise A

以下の Paragraph について、書式上の問題点を指摘しましょう。

In 2018 the Japanese government made casinos legal.
However, some experts, including medical doctors and social workers have opposed this plan.
One reason is that it may increase the number of people addicted to gambling. Gambling addiction can result in serious personal and social problems, such as unemployment, debts, and the collapse of family.
Another reason of their opposition is that gambling may lead to a higher crime rate.
We have seen evidence of connection between casinos and organized crime. Unfortunately, Japan already has the largest number of people with gambling addiction in the world.
Eighty percent of them are addicted to pachinko slot machines.
Obviously, we still need, more debate before implementing this plan.

Paragraph Structure

一つの話題について述べているいくつかの文のまとまりのことを paragraph (パラグラフ) と言います。paragraph は、以下の構成要素が順序良く並べられることによって読者に伝わりやすくなるとされています。

- ① **Introductory Sentence (導入文)**: paragraph の話題に関する背景や一般的な事柄を示し、通常 paragraph の先頭に置かれる。
- ② **Topic Sentence (主題文)**: paragraph の話題とその話題に対する筆者の考えを提示する。
- ③ **Supporting Sentences (支持文)**: Topic Sentence で提示した考えがいかに正しいのかを、具体例や理由などを示して、裏付ける文。具体例や理由などの数に応じて、複数の支持文を置くことになる。
- ④ **Detail Sentences (ディテール)**: 支持文に続いて、支持文の補足をする文。それぞれの支持文に 1~2 文加えるのが普通。
- ⑤ **Concluding Sentence (まとめの文)**: 支持文の内容をまとめたり、主題文の主張を別のことばで言い換えたりしてパラグラフ全体をまとめる文。パラグラフの最後に置かれる。

* 本書では、① Introductory Sentence (1 文) + ② 主題文 (1 文) + ③ 支持文 (2~3 文) + ④ Detail Sentences (2~3 文) + ⑤ まとめ文 (1 文) からなる paragraph を書く練習をしていきます。パラグラフによっては、①の Introductory Sentence を省略し、②の Topic Sentence から書き始める場合もあります。

Kato Atsushi
April 13, 20XX

Ruth Bader Ginsburg

① There are three female supreme court justices in the U.S. as of September 2019 (**Introductory Sentence**). ② Ruth Bader Ginsburg is one of them (**Topic sentence**). ③ -A: She is one of the best known advocates of gender equality and human rights (**Supporting sentence 1**). ④ -A: She won many cases during her long career (**Detail sentence 1**). ③ -B: And some of her legal victories had a very profound impact on American society (**Supporting sentence 2**). ④ -B: For example, the male-only admissions policy of the Virginia Military Institute was abolished in 1996 as a result of her efforts (**Detail sentence 2**). ③ -C: Now she is 86 years old, the oldest in the nine justices (**Supporting sentence 3**). ④ -C: Because of her advanced age and health issues many people assumed she would be retiring (**Detail sentence 3**). ⑤ However, Ruth Ginsburg said she would remain a justice and continue fighting to make America a better country for all (**Concluding sentence**).

- ① Topic の背景となる一般的な事柄 (米国最高裁の女性判事) について触れて導入しています。
- ② Topic のルース・ベイダー・ギンズバーグを紹介しています。
- ③ -A, B & C と④ -A, B & C Topic について詳しく具体的に述べています。
- ⑤ 最後にギンズバーグについて伝えたいポイントを簡潔にまとめています。

Exercise B

次の Paragraph を読んで、後の問に答えましょう。

In 2018 the Japanese government made casinos legal. However, some experts, including medical doctors and social workers have opposed this plan. One reason is that it may increase the number of people addicted to gambling. Gambling addiction can result in serious personal and social problems, such as unemployment, debts, and the collapse of family. Another reason of their opposition is that gambling may lead to a higher crime rate. We have seen evidence of connection between casinos and organized crime. Unfortunately, Japan already has the largest number of people with gambling addiction in the world. Eighty percent of them are addicted to pachinko slot machines. Obviously, we still need, more debate before implementing this plan.

1. Paragraph の話題に関する背景や一般的な事柄として示されている導入文の内容を説明しましょう。
.....
2. Paragraph の Topic は何ですか。
.....
3. Topic についての具体例や理由として最初に挙げられていることは何ですか。
.....
4. 3を補足するためにどのようなことが書かれていますか。
.....
5. Topic についての具体例や理由として2つ目に挙げられていることは何ですか。
.....
6. 5を補足するためにどのようなことが書かれていますか。
.....
7. Topic についての具体例や理由として3つ目に挙げられていることは何ですか。
.....
8. 7を補足するためにどのようなことが書かれていますか。
.....
9. まとめ（結論）の一文にはどのようなことが書かれていますか。
.....

Exercise C

次の Paragraph を読み、Title、Introductory Sentence、Topic Sentence、3つの Supporting Sentences、3つの Detail Sentences、Concluding Sentence の内容を、囲みの中から選んで空欄に記入しましょう。

The Hispanic population has been growing in the U.S. What does the word “Hispanic” mean in the U.S? Firstly, the term “Hispanic” usually refers to people from Latin America, and they are also called Latino. “Hispanic” is officially mentioned by the U.S. Government while “Latino” is sometimes used by Latino-selves with a sense of ethnic pride. Secondly, “Hispanic” refers to Spanish-speaking people. Therefore, people from Haiti and from Brazil are not regarded as Hispanic although they come from Latin America. Thirdly, “Hispanic” is the term to indicate their ethnicity or culture, rather than their race. It is because the Hispanic include diverse races; Caucasian, African American and even, Native American. To sum up, in the U.S. the word “Hispanic” means Spanish speakers from Latin America regardless of their race.

- Title:
- Introductory Sentence の内容:
- Topic Sentence の内容:
- Supporting Sentence 1 の内容:
- Detail Sentence 1 の内容:
- Supporting Sentence 2 の内容:
- Detail Sentence 2 の内容:
- Supporting Sentence 3 の内容:
- Detail Sentence 3 の内容:
- Concluding Sentence の内容:

Haitians & Brazilians ≠ Hispanics
 Hispanics = Spanish speakers from Latin America
 Hispanics = people from Latin America
 Hispanics in U.S.
 “Hispanic” ➡ ethnicity / culture
 What “Hispanic” means in U.S.
 “Hispanic” ➡ officially used, “Latino” ➡ ethnic pride
 various races among Hispanics
 Hispanics speak Spanish.
 Hispanic population in U.S.

文の構造の 3 タイプ

英語の文には 3 つのタイプがあります。

1. 単文：S + V の関係が一つだけで、主節のみで成り立っている文
I like coffee.
The Earth goes around the Sun.
Mary did not go to the party.
2. 重文：2 つ以上の節が等位接続詞やセミコロンで結ばれた文
I like coffee and Mary likes tea.
Mary went to work but came home soon.
Our car broke down; we came last.
3. 複文：主節と従属節が従位接続詞や関係詞で結ばれた文
We missed our plane because we got stuck in a traffic jam.
Our dog barks when she hears a noise.
Do you know the man who is talking to Mary?

Exercise D

空欄に接続詞や関係詞を補って各文を完成しましょう。

1. Hurry up, () you'll be late for the meeting.
2. I don't care () I do well on that test or not.
3. He went () he could find work.
4. She didn't water the plant, () it managed to survive until she came back from vacation.
5. I get Cs in math () in history I usually get straight As.

while wherever or yet if

Exercise E

次の和文を英文に直しましょう。

1. 私の英語は通じなかった。(make oneself understood を用いた単文)
2. それはとても良い考えですね。(sound like を用いた単文)
3. そのパーティーにはあまり知り合いがいなかったが、彼女は楽しんでいた。(enjoy oneself を用いた複文)
4. 彼は、公表されるまで結婚のことを秘密にしていた。(keep...secret を用いた複文)
5. 雨が降るでしょう、空が非常に暗いですから。(overcast を用いた重文)

UNIT
2

Topic Sentence とは

Topic sentence には 話題とその話題について何を述べるのかが提示されます。通常パラグラフの main idea となる topic と assertion (主張)、そして limitation (制限) または condition (条件) で 1 文が構成されます。limitation (condition) を付加することによって主張の範囲を限定することができますが、topic と assertion のみで提示されることもあります。一般に Topic sentence は先頭にきますが、paragraph の話題にかかわる背景などを紹介する Introductory Sentence (導入文) から始まる場合は Topic sentence は 2 番目に置かれます。読み手がその paragraph は何について書かれているかを即座に理解できるようにわかりやすい Topic Sentence を書くことを心掛けましょう。また Topic sentence にその主張を支持する理由がその後いくつ述べられるかを加えて全体の方向性を示すこともあります。

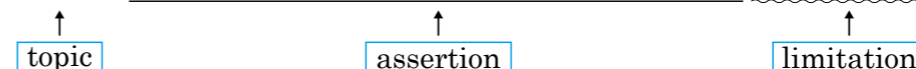
・ **My sister** is the most generous person I know.



・ **Eating healthy foods** offers four concrete benefits.



・ **Walking** is the best way to explore an unfamiliar town for two reasons.



Tips for a better topic sentence

Topic sentence の内容はあまり漠然とさせず、また具体的過ぎないようにしましょう。

漠然としている例： The internet has changed the world.

→ especially for young generation / especially for businessなどを付加しましょう。

具体的過ぎる例： Immigrants from several countries have contributed to Singaporean culture such as cuisine and religion.

→ 読者が展開を予測しやすいよう、料理または宗教に限定しましょう。